

安芸高田市施策評価シート（平成24年度施策）

評価対象 施策名	文化活動の推進	施策コード	作成者	所属	教育委員会事務局 文化・スポーツ振興室
		45015		役職・氏名	室長 松村 賢造
				電話	0826-42-5629

1. 施策の現状分析及び意図

総合計画 (基本計画)体系	基本方針	Ⅱ心豊かで創造性に富んだまちづくり
	主要施策	4.文化・スポーツ・レクリエーションの振興

① 住民意識調査結果	② 左記結果に対する現状分析、住民との協議結果 文化事業実施時に参加者アンケートを実施しているが、市民ニーズは超一流の優れた芸能を求められている。 〔事業実施時参加者アンケート〕	
③ 施策の現状と課題	・市内には各町文化協会や公民館教室を中心に、様々な団体・グループが、文化活動を行われていますが、構成員の高齢化が進んでおり、団塊の世代等への啓発をはじめ、文化活動の活性化が必要である。 ・市民の文化活動への参加や発表の機会を増大に向け、これまで市文化団体連合会と連携して、市民文化祭(文化芸術の祭典・展示芸術の祭典)をはじめ様々なジャンルの文化事業を実施しているが、市民一人ひとりが心豊かで生きがいを持っているよう今後も文化活動の支援が必要である。 ・市民が優れた芸術文化に触れ合っていたり、市民文化センターをはじめ市内の文化ホールの活用を図りながら、NHK公開録画や宝くじ文化公演事業等を積極的に活用して質の高い文化芸術の振興を図る。	
④ 施策の意図、今後の展望	①市民の自主的な文化活動を支援するとともに、市民文化祭等を開催し、市民が気楽に文化活動ができる場や機会を提供する。 ②市民が優れた芸術文化に親しむことができるよう、音楽・演劇などの鑑賞機会の拡充を図る。 ③安芸高田市民の芸術文化活動の拠点施設として八千代の丘美術館の充実を図り、市内唯一の美術館として市内外に安芸高田市の芸術の情報発信を行う。	

2. 施策指標の検討・設定

現状の課題、意図、今後の展望のキーワード	考えられる施策指標候補	重点化
買取公演事業予算の確保 〔質の高い文化事業の実施〕	より多くの人に文化活動に親しんでいただくため、宝くじ公演・NHK公演事業等を要望して行くとともに、市文化センターを活用して質の高い文化事業を実施するため、予算を確保する。	
八千代の丘美術館入館者の確保	八千代の丘美術館入館作家の常設展・県内で活躍中の作家による企画展・公開講座・センターギャラリーでの展示等を実施し、多くの市民に芸術に触れる機会を提供する	

施策指標名	単位	評価値の推移			目標値		他団体等の状況	指標の説明
		H22	H23	H24	H25	H27		
買取公演事業予算の確保	目標	10,000	10,000	10,000	10,000	8,000		
	実績	6,000	5,400	5,200	—	—		
	達成率	%	60.0%	54.0%	52.0%	—	—	
八千代の丘美術館入館者の確保	目標	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000		
	実績	17,480	18,392	14,017	—	—		
	達成率	%	88.0%	92.0%	70.1%	—	—	
	目標							
	実績				—	—		
	達成率	%			—	—		
	目標							
	実績				—	—		
	達成率	%			—	—		

3. 施策構成事務事業の評価

事業種類 経費区分	CD	事務事業名	主な予算科目	H23決算	H24決算	H25予算	人員数(H24) 人件費	重要度	優先度	備考
				うち一財	うち一財	うち一財				
既存 ソフト事業	190	芸術文化振興事業	1・10・5・9・1・3	16,623	6,064	8,749	3.24	高い	前年度並み配分	
				14,923	4,151	7,749	27,579			
既存 ソフト事業	191	美術館管理運営事業	1・10・5・9・1・4	13,894	26,061	24,087	0.37	高い	重点配分	
				12,594	23,911	21,937	3,149			
合計				30,517	32,125	32,836	3.61			
				27,517	28,062	29,686	30,728			

4. 3以外で目的達成に必要な新規事業及び連携させる他機関の事業

事業主体	新規又は連携が必要な事務事業	説明

5. 施策の現状分析に基づく改革案の説明

評価視点	評価コメント
① 施策指標の分析	買取公演事業予算枠については、今後見直しが必要となる。
② 平成25年度以降の課題 (事務事業構成、役割分担)	財政状況に合わせて、自助・公助の見直しを行い、自主的な文化活動を支援する仕組みに見直す必要がある。
③ 総合評価 (今後の展開、事務事業の見直し等)	自主的な文化活動を支援する仕組みに見直す。自助の考え方を導入し、自己負担の見直しを行う。

政策への貢献度	普通	教育次長	(氏名)	沖野 和明
---------	----	------	------	-------

安芸高田市施策評価シート（平成24年度施策）

評価対象 施策名	文化財の保護と活用	施策コード	作成者	所属	教育委員会事務局 生涯学習課
		45017		役職・氏名	課長 松野 博志
				電話	0826-42-0054

1. 施策の現状分析及び意図

総合計画 (基本計画)体系	基本方針	Ⅱ心豊かで創造性に富んだまちづくり
	主要施策	4.文化・スポーツ・レクリエーションの振興

① 住民意識調査結果	市民の歴史・古墳への関心の高まりがある。	② 左記結果に対する現状分析、住民との協議結果
③ 施策の現状と課題	①歴史民俗博物館においては、施設や展示の充実を行う必要がある。 ②市内の民俗資料の適切な保存が必要である。 ③新たに発見された甲立古墳については、緊急に確認調査を行い、保存整備方針を立てる必要がある。	
④ 施策の意図、今後の展望	①歴史民俗博物館については、施設展示の充実を行う。 ②民俗資料・公文書について調査整理を行い、博物館での展示に活用する。 ③市指定文化財指定基準の見直しを行う。 ④甲立古墳の確認調査を行う。	

2. 施策指標の検討・設定

現状の課題、意図、今後の展望のキーワード	考えられる施策指標候補	重点化
歴史民俗博物館の充実	歴史民俗博物館入館者数	★
市指定文化財指定基準の見直し	市指定文化財数	★
甲立古墳の保存活用	史跡案内件数	★

施策指標名	単位	評価値の推移			目標値		他団体等の状況	指標の説明
		H22	H23	H24	H25	H27		
歴史民俗博物館入館者数	目標	6,000	7,000	7,000	10,000	10,000		
	実績	6,064	9,152	8,500	—	—		
	達成率	%	101.1%	130.7%	121.4%	—	—	
市指定文化財数	目標	166	166	166	166	160		
	実績	166	166	166	—	—		
	達成率	%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—	
甲立古墳史跡案内件数	目標	—	7	7	7	7		
	実績	—	7	4	—	—		
	達成率	%	—	100.0%	57.1%	—	—	
	目標							
	実績				—	—		
	達成率	%			—	—		

3. 施策構成事務事業の評価

事業種類 経費区分	CD	事務事業名	主な予算科目	H23決算	H24決算	H25予算	人員数(H24) 人件費	重要度	優先度	備考
				うち一財	うち一財	うち一財				
既存 ソフト事業	145	歴史民俗博物館 管理運営事業	1.10.5.9.1.6	56,809 20,111	23,620 17,506	21,672 18,840	1.05 8,935	高い	前年度並 み配分	
既存 ソフト事業	200	文化財保護・活用 事業	1.10.5.10.2.1	15,677 12,481	17,233 14,861	21,762 17,199	0.86 7,278	高い	前年度並 み配分	
合計				72,486 32,592	40,853 32,367	43,434 36,039	1.91 16,213			

4. 3以外で目的達成に必要な新規事業及び連携させる他機関の事業

事業主体	新規又は連携が必要な事務事業	説明
政策企画課	未来創造事業	歴史と伝統文化を活用した安芸高田市実行委員会が行う事業である郡山整備事業並びに博物館映像作成事業と連携し事業実施を図る

5. 施策の現状分析に基づく改革案の説明

評価視点	評価コメント
① 施策指標の分析	歴史民俗博物館については、第2・3展示室の開館により、利用者が増えてきている。市指定甲立古墳については第3次調査を完了し、都度要望に応じて説明会を開催している。
② 平成25年度以降の課題 (事務事業構成、役割分担)	①歴史民俗博物館は、平成25年度、毛利隆元没後450年を記念した企画展を効果的に開催する必要がある。②甲立古墳については、平成25年度に、埴輪群の取り上げ・復元を図るとともに、最終調査年度として国指定に向けての整理が必要。
③ 総合評価 (今後の展開、事務事業の見直し等)	①歴史民俗博物館は、厳しい財政状況の中、計画的に、常設展示内容を吉田町から安芸高田市に拡張していく必要がある。②市指定文化財は、旧町時の指定がほとんどで、基準がばらばらであるため、基準を整理し、見直しをかける必要がある。③甲立古墳については、国指定申請に向けての報告書の整備をするとともに、整備活用計画についても検討していく必要がある。

政策への貢献度	高い	教育次長	(氏名)	沖野 和明
---------	----	------	------	-------

安芸高田市施策評価シート（平成24年度施策）

評価対象 施策名	スポーツ・レクリエーション施設の整備	施策コード	作成者	所属	教育委員会事務局 文化・スポーツ振興室
		45019		役職・氏名	室長 松村 賢造
				電話	0826-42-5629

1. 施策の現状分析及び意図

総合計画 (基本計画)体系	基本方針	Ⅱ心豊かで創造性に富んだまちづくり
	主要施策	4.文化・スポーツ・レクリエーションの振興

① 住民意識調査結果	安芸高田市内の小・中・高校生(720人)と市内企業就業者(493人)のアンケートの結果、施設整備状況については、施設が古く設備が悪いと思っている市民が24.8%、施設が古く設備が悪いと思っていない市民が75.2%であり、利用料についても高いと思っている市民が26.5%、高いとは思っていない市民が73.5%である	② 左記結果に対する現状分析、住民との協議結果 市内には、運動公園、サッカー公園、体育館、温水プールなどのスポーツ施設のほかゴルフ場、カヌーなど多様なスポーツレクリエーションに親しむ場が整備されており、この有効活用が必要である
③ 施策の現状と課題	①市内には、運動公園、サッカー公園、体育館、温水プールなどのスポーツ施設のほかゴルフ場、カヌー、アーチェリー場、BMX場など多様なスポーツレクリエーションに親しむ場が整備されている。 ②運動公園、サッカー公園、温水プール、B&G海洋センターなど主要施設は、指定管理を行い安定した施設管理を行っている。また、総合型スポーツクラブを中心とした利用者の連携で、利用率の高い施設となっている。 ③B&G海洋センタープールや市民プール、市内の体育施設は老朽化が進み、早急な修繕や廃止が必要である。	
④ 施策の意図、今後の展望	①既存のスポーツ・レクリエーション施設について、管理運営を充実するとともに、計画的な改修や整理統合を図る必要がある。 ②B&G海洋センタープールや市民プール、市内の体育施設は老朽化が進み、早急な修繕や整理統合廃止が必要である。 ③向原運動広場などの集落単位のコミュニティ機能を持った施設は、その管理を地域に委ねる必要がある。	

2. 施策指標の検討・設定

現状の課題、意図、今後の展望のキーワード	考えられる施策指標候補	重点化
老朽施設の改修整備並びに廃止の検討	老朽化した市内のスポーツ施設の計画的な改修や、廃止を検討する	
既存施設の有効活用	各町にある運動施設を核として、学校や地域の体育施設を有効活用する	

施策指標名	単位	評価値の推移			目標値		他団体等の状況	指標の説明
		H22	H23	H24	H25	H27		
スポーツ人口 〔指定管理体育施設利用者〕	目標	人	210,000	230,000	230,000	230,000	230,000	
	実績		214,525	210,000	229,966	—	—	
	達成率	%	102.2%	91.3%	100.0%	—	—	
	目標							
	実績							
	達成率	%						
	目標							
	実績							
	達成率	%						

3. 施策構成事務事業の評価

事業種類 経費区分	CD	事務事業名	主な予算科目	H23決算	H24決算	H25予算	人員数(H24) 人件費	重要度	優先度	備考
				うち一財	うち一財	うち一財				
既存 施設維持管理	208	社会体育施設管理運営事業	1・10・6・1・1・3	196,709	199,582	207,295	2.02	高い	前年度並み配分	
				157,849	157,533	170,450	17,194			
合計				196,709	199,582	207,295	2.02			
				157,849	157,533	170,450	17,194			

4. 3以外で目的達成に必要な新規事業及び連携させる他機関の事業

事業主体	新規又は連携が必要な事務事業	説明

5. 施策の現状分析に基づく改革案の説明

評価視点	評価コメント
① 施策指標の分析	健康づくりの面からも、スポーツ人口の拡大は必要である。
② 平成25年度以降の課題（事務事業構成、役割分担）	体育施設の老朽化が進み年次改修計画を立てる必要がある。、施設によっては重複もあり、施設配置の見直しも必要である。
③ 総合評価（今後の展開、事務事業の見直し等）	施設の年次改修計画を樹立し、計画的な維持を行う。施設の適正配置の観点から配置を見直す。

政策への貢献度	普通	教育次長	(氏名)	沖野 和明
---------	----	------	------	-------